



2024年度 市政懇談会 ＜高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会＞

次 第

[日時] 2024年10月7日(月) 18:30 ～ 20:00

[場所] 成瀬コミュニティセンター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長 横山 法子
高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 上野 恵

○ 連合会長の挨拶

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 会長 鈴木 敏高

○ 市長の挨拶

町田市長 石阪 丈一

○ 職員の紹介

○ 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

- 1 南成瀬5丁目・堂之坂公苑の歴史的価値に合わせた公園管理の改善

【都市づくり部】

- 2 町内会活動での市施設利用の優先予約について

【市民部】

- 3 全ての公園に掲示板を設置してもらえないか

【市民部】

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会

会長 鈴木 敏高

2024年度 高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会 市政懇談会 議事録(要旨)

[日 時] 2024年10月7日(月) 18:30～20:00

[場 所] 成瀬コミュニティセンター ホール

[出席者] 町田市長 石坂 丈一

防災安全部長 大貫 一夫

市民部長 黒田 豊

都市づくり部都市整備担当部長 平本 一徳

市民部市民協働推進担当部長 横山 法子

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会長 ほか27名

事務局 市民部市民協働推進課 5名

なるせ駅前市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長

高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会

○連合会長の挨拶

○市長の挨拶

○職員の紹介

○市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

1 南成瀬5丁目・堂之坂公苑の歴史的価値に合わせた公園管理の改善を

「堂之坂公園」の管理が、町田市から指定管理者「町田市緑化協会」に移行しました。

遊具があって見晴らしがよい一般的な公園とは違い、生垣に囲まれて死角も多く、高木や植木の手入れにも手間がかかります。5月に町田市公園緑地課に訪問し、改善を求めています。後日返答しますと言ったきりで、何の返答もありません。

問題点をまとめると、下記のとおりです。

(1) 近隣住民への事前予告なしに管理者の常駐の体制から不在に変更され、住民は防犯面でも不安視しています。管理人は他の数か所の公園と掛け持ちで、滞在は朝と夕方に鍵の開け閉めのみ、トイレ清掃も月水金のみとなっています。

(2) 周辺道路の落ち葉清掃・枝切りが行き届いていません。高木の枝が周囲の電線にかかっている危険な状態です。

(3) 町田市と指定管理者ともに、現場では責任を擦り付け合っています。管理人が常駐しないなら、防犯上生垣をなくして見晴らしをよくした方がよい意見もありますが、可能であれば、「堂之坂公苑」のような地域の歴史的な財産でもある公園は、一般的な公園と一律な管理方法を採用しないで、歴史的価値に合わせた管理を採用して、改善いただきたいと思います。

【回答】

都市づくり部都市整備担当部長

(1) の「堂之坂公苑」は、市立総合体育館の建設に伴い廃止された、西久保公園の代替として旗本の蔵があった場所を、当時の土地所有者から借受け、1990年2月にオープンしました。四季を通じて花が楽しめ、静かな雰囲気の中をのんびり散歩できる庭園風の公園となっております。

一般的に町田市の公園管理における軽微な手入れやトイレ清掃、設備の点検などについては、週3回行っており、不具合が生じた場合はその都度、緊急で対応しております。

「堂之坂公苑」についても同様の管理をしております。また、公苑の周りが生垣で囲まれており、防犯面の観点から、夕方5時半から朝8時半までの時間は門扉を施錠し、夜間は入苑できないように対処しております。

次に、(2) の周辺道路の落葉清掃や枝切りについてですが、これからの季節は、落葉の時期を迎えるため、周辺環境に影響を及ぼさないよう、適切な対応を行ってまいります。また、電線に架かっている枝につきましても早期の対応を心がけてまいります。

最後に、(3) ですが、「堂之坂公苑」の管理については、歴史的価値を鑑み、景観に配慮するなど適切な維持管理に努めてまいります。

《質疑》

南成瀬中央町内会

特に一番回答としていただきたところが、先ほど最後に申し上げていただいた適切な対応をどのように考えられているのかとか、同じようなケース、例えば町田市にも同じくそういう日本庭園の公園があったりとか、また、そういう施設があるかと思うのですが、そういうところに関してはどういう方針で管理をされているのかという具体例とともにお話しいたけますと、適切な対応

のみだとイメージが湧きづらいかなと思って、住民の方にも共有しづらいかなと思ひまして、その点、教えていただければと思います。よろしくお願いいたします。

都市づくり部都市整備担当部長

ありがとうございます。2点、適切な対応とはということと、同様の公園の具体例ということでもあります。

まず適切な対応ということですが、先ほど私が答弁した内容で、市は適切な対応ということで考えているわけですが、市内に約800か所の公園緑地があります。市でできる限り管理をするには、それなりのルールというか、限界があります。その中で、今申し上げた管理方法を取らせていただいているということでもあります。

なおかつ、ほかの同様の公園といいますか、こちらの公園は、景観であったり、歴史的な背景もある中では、都市公園の中の種類では特殊公園という位置づけの公園になっています。特殊公園と一言で言っても分からないと思うのですが、風致公園であったり、動植物公園であったり、歴史公園であったり、あと墓苑も含まれてくるのですが、こういうものが特殊な公園ということで、市内に800か所ぐらいある中では、6か所、この特殊公園に位置づけられています。市内の代表的な公園でいえば、薬師池公園だとか芹ヶ谷公園のような大きな公園です。

ちなみに、動物園というのも日本の中にはあるのですが、ちょっと変わったところだと上野動物公園だとか北海道の旭山動物公園が特殊公園と呼ばれます。そのようなしっかりとした位置づけのある、こちらの堂之坂公苑ということですが、管理については、可能な限り満足のいくような管理をしていきたいと思ひていますが、現状は、今の管理が限界と考えております。

南成瀬中央町内会

防犯上の問題も含めて考えると、実際、管理人の方が常駐だったところから常駐ではなくなったというところに関しても、やはり重要な地域の懸念点というところもあり、また、そういう景観をしっかり生かしたいというところもあり、なかなか難しいところではあると思うのですが、今のお話だと現状そのままですという感じがするので、地域の老人会の方にも、会長からもめっちゃめっちゃ私は指導されていまして、その辺も含めて、何かしらこのようなケースの公園に関して、明らかに普通の公園と違うかなと思ひていて、それが一律で複数のルーチンの中の1か所みたいな感じになっている扱いは難しいのだということとともに、話がとっ散らかってしまっていてあれですが、ほかの町田市緑化協会に委託したことによって、また窓口がぐちゃぐちゃになってしまいまして、どこに行ったら解決するのも分からなかったりとか、そういう点で、今後、

ぜひ来年、再来年に向けて1つでも前進できるような方針を検討いただきますとうれしいと思います。地域の計画の方針を見ていたら、薬師池もすごく立派な方針を立てられているなと思って、こういうミニマムな場所においても、本当に地域の自慢のような公園ですので、その点もぜひ配慮してご検討いただけますと助かります。

都市づくり部都市整備担当部長

まず防犯面ということで、確かにこの公園は生垣で囲まれているので周りから中が見えづらい特徴があります。人が常駐しなくなることによって防犯、入り口が1か所しかないので逃げ道がないというところもあります。これは今後検討してみたいと思っているのですが、正面とは反対側の面にもう一つ、裏門があります。この裏門は、今現在、常時閉めている門になっています。この門について、朝と夕の解錠のときに一緒に開けたら、逃げ道としてはもう一つ出てくるのではないかという考えがありますので、まだ決定ではないのですが、内部で検討して、地元の方にも確認をして、対策としては取ってみようと思いますので、よろしくお願いします。

あと、市に言っていないか、指定管理者に言っていないか混乱するということで、市の対応も悪かったなと思いますので、それはおわび申し上げたいと思います。今後このようなことがないように、指定管理者であれ、町田市であれ、まずはそこでお話を受け止めまして、あとは内部で市と指定管理者でよく話し合っただけで対応するように、今後改めるようにいたしますので、よろしくお願いいたします。

町田市長

今のお話は、実は町田市全体で抱えている問題であります。先日、小川富士見台の市長と語る会で同じ問題が出て、市民が言ったら、役所は、窓口は緑化協会だからと言って、緑化協会は、そんなことは知らない。どこへ持っていけばいいのだという話は、はっきり言って、かなり厳しいご注文をいただきました。そのことは市全体、指定管理というか、委託をしているので、同じ問題がどこでもあり得るので、やらなければいけないと思います。

時間がないので申し訳ないのですが、管理の水準はいろいろなパターンに分かれていまして、通常、皆さんの町にあるものは街区公園といって、小さいものは300㎡とか1000㎡になります。ここについては地域の皆さんにある程度援助をいただきながらやっているのですが、それ以上に大きくなる、例えば近隣公園、これも比較的普通の公園です。一番多い要望は、少し大きな公園で子どもたちが遊ぶところは、トイレをつくってくださいという要望が町田市域全体から出ています。なかなかそこがうまくつくれていなくて、やはり維持管理の問題で、先ほど議論がありましたように、週3日やっていますが、それ

自体をやるのも大変なのですが、新しくトイレをつくることになるのと、さらに仕事の量が多くなるということで、なかなかトイレはつくれない。子どもがトイレに行きたくなったらどうするのだと言われて、帰るには間に合わないぞと、どこに行ってもその議論は言われていますが、今のところ、新しく公園にトイレをつくることはできないので、大体の公園はトイレがありません。

そういう意味で、位置づけをどうするかが重要で、ここの堂之坂の場合は歴史的な価値がある公園ということでトイレも当時つくってあるわけで、位置づけによって管理のレベルが違うというのは、そういうことなのだと思います。

もう少しお話をしますと、こういう問題は草刈りだとか、そういったもののレベルにもあります。大体今は年に2回ぐらい夏場にやっています。実際問題として、2回では足りません。草ぼうぼうになってしまっていて、どうにもならなくなった頃に草刈りが入るというのが今の管理レベルです。ただ、これを上げていくのは結構大変なので、今のお話でいうと、800か所のうちの700か所、そういう問題を抱えているということになります。私にとっても結構悩ましい問題を抱えている状況であります。もう少し市役所にお金があればどんどんできるのですが、それほどお金持ちの市ではなくて、皆さんから苦情がたくさん寄せられています。

公園の担当としては、少なくとも緑化協会と公園緑地課が意思疎通をしていないと。これはお金の問題ではないので、きちんと解決しなければいけないと思います。そのようなことを付け加えて、おわびというか、釈明にさせていただきます。

高ヶ坂第一町内会

私は説明の仕方に納得がいかないのだけれども、要は、なぜ直接管理から指定管理者になったのか。それから、常駐から、なぜ3日に変更になってしまったのかの説明が全然ないのではないか。それと、部長が最初に少し説明しましたが、木の枝の処理を早急にやりますというお話をしましたが、全然その意味が私には分かりません。我々がこの要望を出したのは1か月前ですから、その処理をこれからやるのですか。

都市づくり部都市整備担当部長

なぜ指定管理者になったのかというところで、指定管理者制度の主な目的が、公共施設の効率性とサービスの品質の向上ということになっています。

高ヶ坂第一町内会

その回答は、市が直営だとサービスの向上ができないということですか。

都市づくり部都市整備担当部長

市のサービスよりも向上させるという向上です。

高ヶ坂第一町内会

でも、そうっていないのが現状です。

都市づくり部都市整備担当部長

民間の知識や技術を活用することで公共サービスの提供方法を革新して、その品質と効率を向上させることを目指して指定管理者制度を導入しています。また、公共施設の運営に民間企業を巻き込むことで、地方創生や地域活性化にも寄与するという期待をしているところです。

あと、枝の剪定等についても、電線にかかっている枝ということで、早速見させていただいています。今のところ、すぐ切らなければいけないという枝が見当たりませんでしたので、指定管理者でも高所作業車という、人をリフトアップする作業車を借りることがありますので、そういうときに二、三か所集中的にまとめてやっていきたいと思っています。

高ヶ坂第一町内会

最初からそういう説明をしていただければ納得すると思います。

都市づくり部都市整備担当部長

ちょっと説明が足りなくて申し訳ありません。

高ヶ坂第一町内会

それと、常駐から指定管理者になったと。一番の市の考え方というのは経費削減ではないのですか、違うのですか。

都市づくり部都市整備担当部長

経費削減というよりも、先ほど申し上げたとおり、サービスの品質の向上を挙げています。

高ヶ坂第一町内会

品質の向上が、週3日の管理ですか。

都市づくり部都市整備担当部長

そうですね。

南成瀬中央町内会

サービスの向上というと、窓口の問合せ体制というか。

高ヶ坂第一町内会

明確に経費削減と、それは一般市民だって分かることですから、なぜそういう言葉が出ないのか、私には意味が分からない。

都市づくり部都市整備担当部長

経費についても限りがあるので、先ほど市長からも説明があったとおり、公園の位置づけによって経費の配分を変えていくということも今後考えていく必要があると思っています。

成瀬殖産地区自治会

今の回答を聞いて、南成瀬中央町内会の方の懸念されているところをちょっと取り違えているような気がするのですが、防犯面ですごく住民から懸念があるのではないかなと思うのです。管理者がいないことに不安を覚えているということがすごくあると思うのですが、例えば、代案として防犯カメラをつけるだとか、センサーライトをつけるだとか、そういう何かしらの回答があると、多分いろいろ納得できる場所があると思うのですが、その辺はいかがでしょうか。

都市づくり部都市整備担当部長

先ほど、裏口の開閉を行うようなことを考えるという話もさせていただきましたが、それ以外にも防犯カメラであったり、ほかの手段があれば、この後は検討したいと思っています。

2 町内会活動での市施設利用の優先予約について

町内会が主催し開催する「講師おまかせスマホ教室」という東京都の底力発展事業に応募しました。

この事業の申請が受理され開催日の決定を頂いたため、開催予定施設として申請していた「なるせ駅前市民センター」を予約しようとしたところ、「総会や役員会等でない為優先予約はできない、抽選に応募してください」と断られました。大変困ったため市民協働の方にも相談しましたが、ルール上予約を受けることができないとの回答を頂きました。

結果としては、町内会役員会を同日同会場で開催します、という形で優先予約を取れましたが、それはそれで実利用状況と合わない申請となり、正しくないという思いです。

また、今回の件で施設予約のために担当者が何度も時間を作り足を運んでいます。現役世代の役員が増えている当町内会としては、平日の開庁時間当該施設でしか予約できない今のシステムも厳しいものであると感じます。

今回、町内会として地域の高齢者に向けてデジタル化を推進したい思いで、事業計画を立てて東京都に申請し承認を受けた事業ですが、同様に町内会として地域の皆様への啓発・啓蒙活動等、営利目的ではない住民の福利厚生につながるような活動について、通り一辺倒の対応ではなく優先予約をとれるよう配慮いただけないでしょうか。

【回答】

市民部長

議題2の「町内会活動での市施設利用の優先予約」について、お答えします。

このたびは、大変ご不快な思いと、何度も市民センターにご足労いただきましたこと、この場を借りておわび申し上げます。

町内会・自治会の活動として市民センターを利用する際には、月1回の定例会と総会以外にも、優先的に15か月前から施設予約が可能です。今回は担当した職員の認識が十分ではなく、その案内ができておりませんでした。

そのため、このお話をいただいた後、すぐに、再発防止策として、各市民センターの窓口職員が適切に同じ取扱いができるよう、センター長をはじめ、全ての職員に徹底いたしました。

また、現在ご利用いただいている施設案内予約システムでございますが、2年半後の2027年3月から新しいシステムとなる予定になっております。

つきましては、来年、2025年には、よりよいシステムとするため、利用者の皆様方にアンケートをさせていただきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

《質疑》

南成瀬ひふみ町内会

今回質問させていただいた者ですけれども、謝罪をされてしまうと、特にあれという部分ではあるのですが、今回は役所の窓口と、そこで困って市民協働さんに2回問い合わせしているのだけれども、どこでも同じ回答だったということは、誰か個人の認識が違ったのではなくて、市民協働さんを含めて全体として認識が、悪く言えば、市民協働さんだけれども、市民に寄り添っていないと私は感じています。

今日、謝罪いただいたので改善はされると思うのですが、今後、いろいろな要望が多分、町内会から出ると思うのです。そのときに、私のイメージでは、市役所の方は前例のとおり何でも対応されるかと思うのですが、いろいろな要望は前例に沿わないものもこれから出てくると思うのです。そのときに、申し訳ないのですが、市民協働の方はそういった意見に寄り添って、市民側に立って問題を解決できるように今後進めていただきたいと。話の主題が変わってしまっているのですが、切に思っています。私は町内会長が4

年目なのですが、まだしばらくやりそうな、周りからは10年ぐらいねと言われているので、その間にそういったことが変わっていくことが認識できたらいいかんと思っています。よろしくお願いします。

市民協働推進担当部長

いつもご尽力ありがとうございます。今回の件について、私ども市民協働のほうでお電話を受け、ご相談をいただいたということは聞いています。スマホ教室では貸せないということでしたので、何とか使用できる方法はないかということで、役員会の一部として開催する方法もあるのではということはお話ししたと聞いています。正攻法ではないかもしれませんが、貸すことができないというのであれば、やりたいということを実現できる方法を考えたところ です。

協働としては、寄り添うというところと言うと、できないというところをできるというふうにはまではできないかもしれないのですが、でも、実は取れるよねというところまでは寄り添って実現はできるのかと思うので、うちのほうの姿勢としてはそのような形で今後とも寄り添っていきたいと思っていますので、その辺をご理解のほど、お願いいたします。できるところ、できないところはあるかと思うのですが、実現に向かうようにはお手伝いしていきたいと思っています。

高ヶ坂第一町内会

今の部長のお答えなのだけれども、盛んに寄り添うというお話をいただいたのだけれども、何かちょっと違うような気がするのです。市民協働としてそういう話を受けたら、まず、どうしてそうなのかなと、センター長に確認するなり何なりして、本当にそうなのかなとか、そこに持っていくのではないの。何とか斜めから見て使えるようにやりましたというのは、ちょっと違うのではないかと私は思いますよ。

市民協働推進担当部長

そうですね、元が違っていたということですよ。そうすると、うちも間違っていたという話になってしまいますね。そういう点では、おわびを申し上げるところなのですが、職員の対応のところ、うちのほうももう少し確認すればよかったなど反省点はあるかと思います。その点については、おわびを申し上げます。

高ヶ坂第一町内会

市民協働が貸出し要綱を全部把握しているということはないと思うので、それはやむを得ないかと思うのですが、事の内容を全く知らない部長さんが

お答えするのではなくて、センター長に一言、お話を伺いたいのです。

(司会) 高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会

司会の私が一言言うのも大変申し訳ないのですが、実はこのことは2回目で、以前、成瀬まつりで優先予約をさせていただきたい、2日間全館貸し切りしたいということをずっと30年間やってきて、ある日、突然、センターから断られたのです。そうするとお祭りの開催ができなくなる。そのとき、私は会長だったので、市政懇談会に上げました。そうしたら、市民協働から申し訳ありませんでしたと言われて、今回と同じように、それは成瀬まつり優先で全館貸切りで2日間やってくださいと言われたのです。

私は、私たちがボランティアで時間を割いて、無償で地域のためにやろうとしている行事に対して、寄り添うとおっしゃったのですが、センターももう少し寄り添って考えてくれることはできないのかしらとすごく思いました。それが、いろいろやってください、あれをやってください、防災をやってくださいと言われて一所懸命やる。だけれども、一生懸命やることに対しての、お金を払うと言っているのだから、センターは優先で貸してくれてもいいのではないのと、本当にそのときは憤りました。このことは解決して、一生、成瀬まつり2日間は全館貸切り、優先予約をできるという約束を取り付けたのですが、また今回も同じことなので、センターを使う規約みたいなものを根本から考えていただいたほうがいいのではないかと思いますのですが、いかがでしょうか。

市民部長

寄り添う以前に対応が間違っていましたので、そこは本当におわびするしかなくて、前回もあったということですから、それが全然生かされていなかったということは本当に申し訳ないです。人も替わってしまいますし、一番悪かったのは、マニュアルと市民センターで呼んでいたものがマニュアルの体をなしていなかったというものを、ずっと古い時代から版の更新もされないで使ってきている、それでいいと考えている私どもが考えをきちんと改めていかなければいけないと思っています。

今はもう町内会・自治会主催のものであれば15か月前から予約が取れるようになっていますので、もう次に貸せませんという話はないと思うのですが、そういったことがないように、なるせ駅前市民センターだけでなく、ほかの6個の市民センター全てに私が話をしました。市民総務課できちんとしたマニュアルをつくるように指示を出しますので、今の考え方で恐らく大丈夫なのだと思います。

さらにもう少しということであれば、そこはまたご相談いただいて、町内会・自治会だけが使っている団体ではありませんので、ほかの団体との調整もありますから、もしそういったご要望があれば私どもにお寄せいただけれ

ばと思います。

高ヶ坂第一町内会

センター長、コメントはいいのですか。

なるせ駅前市民センター長

今回はご迷惑をおかけして、大変申し訳ありませんでした。

3 全ての公園に掲示板を設置してもらえないか

町内会自治会の組織率は確実に右肩下がりになっています。退会理由等からも高齢化が主要因と思われますが、若者の町内会離れも気になるところです。市として町内会情報伝達ツールとして「いちのいち」を導入し、組織率の向上を図っていますが、思うような成果が上がっていないようです。そこで、今やれる最低限の手法として従来からの掲示板の設置箇所を増やしたらどうかと考えます。設置箇所として市の公園すべてに設置したらどうでしょうか。

【回答】

市民協働推進担当部長

町内会・自治会の加入率低下は、地域コミュニティの希薄化につながるものであり、重く受け止めております。市では、町内会・自治会への加入促進のため、町内会・自治会の魅力向上や情報発信を町田市町内会・自治会連合会と共に取り組んでいるところです。

町内会・自治会から、掲示板に複数の掲示物を貼る作業が負担であるという声も多くいただいていることから、ご提案いただいた掲示板の設置については、町内会・自治会の負担を考慮すると実現は難しい状況です。

デジタル町内会「いちのいち」は会員同士の交流や情報発信のツールとして、2022年9月に導入し、2024年8月末時点で、登録者は5000人を超えており、市内町内会・自治会の約半数154団体にご活用いただいております。

デジタルで回覧板やお知らせを周知、情報共有することで、回覧物の仕分け作業や掲示板に掲示物を貼る負担が不要となり、役員の方々の負担軽減につながることを期待されるとともに、まだ少数ではございますが「いちのいち」を見た非会員の方が町内会に加入した事例もありますので、ぜひご活用ください。

《質疑》

南成瀬ひふみ町内会

先日、市役所で開催された「いちのいち」の説明会でも話題になっていたと思うのですが、実際に「いちのいち」から広報を見た場合に、非常に見にくい。紙媒体で配布するそのものをスマホの中に配置したところで、お年寄りには拡大して見ませんよねと。デジタルなのだから、紙をそのまま載せるというアイデアではなくて、もっとレスポンスウェブデザイン、見たものに合わせてきちんと見やすい形のデザインを提供できるようなものを、もし本当に「いちのいち」を普及させたい、掲示板を設置するのが難しいという考えであれば、そういうことを検討してやっていただきたいと思います。現状は、お年寄り手前の私でも非常にやりにくいと思っています。

市民協働推進担当部長

今のお話の回答というところではないのですが、おっしゃるとおりの部分もあります。「いちのいち」は小田急が提供していますので、小田急さんには、見にくいよとか、画面の整理がちょっとな、などいろいろなご意見があることは伝えています。今年の2月、3月も各地区に操作説明も含めユーザーさんの声がどうなのかということを知る機会として地区を回らせていただきました。ご意見をいただいてすぐに変えられるかということ、少し難しいかもしれませんが、リニューアルのときなど、変えるときには必ず考慮していただくようにということで、市からもお願いしていますので、少しでも使いやすい「いちのいち」になって、皆さんに使っていただける「いちのいち」になればいいかなと思っています。ご意見ありがとうございました。

高ヶ坂第一町内会

回答は、役員の手間がさらに増えるだろうと。それは申し訳ないから、新たに公園に設置は難しいなということだと思いますよね。

市民協働推進担当部長

それもありますけれども、誰が掲示板の管理をし続けるかというところは、ご質問の中にはなかったもので、あまり町内会の役員の人が大変だからということで書いたわけではないのですが、誰がやったとしても負担が増えるのではないかとということで回答させていただいています。

高ヶ坂第一町内会

私が出した内容については、役員の中でも出そうよと、そういった中で話が出てきたわけで、もともと役員の人たちが時間と労力を犠牲にして、それなりに町内会のために頑張っているわけですよ。さらに市の活動を知らしめるためには、現状では、この掲示板が一番有効かなという話なのです。ですから、さらに手間がかかるとか、そのような発想は我々には一切ないので

す。費用がかかるからですよ。どういうことなののでしょうか、増やしても意味がないというか……。

市民協働推進担当部長

各公園に全部つけたときに、これを管理するとなると、町内会・自治会の方からは、掲示物を貼るのは、今、高ヶ坂第一町内会さんとしては、周りの方もそうなのですが、貼ることに対して負担ではないよというお話をいただいているという理解でよろしいですか。

高ヶ坂第一町内会

はい。

市民協働推進担当部長

そうした場合に、おっしゃるとおり、高ヶ坂第一町内会さんはそうなのかもしれないのですが、町内会・自治会の人たちにとって掲示物を貼るのが大変なのだよというのも、よく聞く話です。なので、今回、それを全ての公園につけるのは難しいのではないかという判断をしているということです。

高ヶ坂第一町内会

そういう説明を受けると、どのぐらいの町内会でそれが負担なのかまで追及したくなるわけです。この課題について真剣に検討していないのではないかと思うわけ。1か所つけるとどのぐらいで、トータルでどのぐらいになって、どのぐらいの経費がかかるのかと。現状では少し難しいとか、そういった具体的な話がないと、アバウト的にそういう話があつてどうのこうのと、それは回答ではないと思いますよ。

市民協働推進担当部長

町内会の組織率の話を心配してのご質問と受け止めています。ご質問の入り口がそうだったので。組織率低下対策という意味で、掲示板だけで解決ができるのかというところそこはうちのほうとしても、そうだと分からないのでお金をかける前に……。

高ヶ坂第一町内会

そこは、我々がやっている中で肌で感じているところがあるから、この議題を出しているわけです。部長は直接町内会と関わって、現場でやっているわけではないですよ、違いますか。

市民協働推進担当部長

掲示板をつけたいということであると、町内会の方から2分の1補助をして掲示板をつけているわけですね。それを市が全部つけて、あとはよろしくねというのは、ちょっとうちとしてはできないかなと思っています。

町田市長

1つに幾らかかっているの。

市民協働推進担当部長

20万円ぐらいです。

町田市長

20万円かかって、半分の10万円を町内会で負担しているわけですね。

市民協働推進担当部長

補助は5万円が上限です。

町田市長

補助は5万円が上限だから、それを出して、どのように考えるかは別として、20地区あるところに幾つ造るか分らないですが、少なくとも高ヶ坂・成瀬地区でテストをしてみるということは意味がある。ただし、町内会側としてもお金がかかる。もちろん役所もかかるけれども、それはお金の問題ですけども、私のテストというのは、例えばそれぞれが貼ったり、外したりということができるかどうかやってみれば良いと思うのです。やってみて、できなければそれはそれでしょうし、やってみてよければ、手を挙げるところを募集する。うちはやらないよというところは手が挙がらないわけだから、やるよというところに手を挙げてもらうということではないかと思っています。

もしテストの規模が大き過ぎれば、半分の10町内会ぐらいだけで1回やってみるのもいいかなと思います。それで成績がよければ全市的に、あるいは南全部に拡大する。それがちょっと難しそうだと思えば、今回はテストだけでやめようと、それでいいのではないかと思います。それで実態が出てくると思います。

高ヶ坂第一町内会

5万円の助成だけで、実際的には20万円以上かかるのです。だから、5万円だけで、それは町内会の負担で、あと15万円、それは不可能です。あり得ない話です。

町田市長

だから、現行制度を変えろということとセットなわけですね。

高ヶ坂第一町内会

できれば。

町田市長

そこら辺が、そこにどれだけ意味があるかというのはお金との相談になってしまうから、やはりテストをやってみないといけませんね。もしテストであれば、10か所だけではなくて3か所か4か所やってみて、やれるというめどがつけば広げればいいし。ただし、その場合は、上限5万円が本当に外せるかどうかはこれから考えなくてはならないと思います。

高ヶ坂第一町内会

ぜひとも、3か所でもいいですから全額市が負担して設置していただければありがたいと思います。

町田市長

分かりました。ただ、今の最後の提案は難しいと思います。ほかの全市的なバランスからいって、ただでということはまずできませんから、上限の5万円を超える部分は負担していただかないと、ほかの地区から、南はただでできるのかという話になってしまうので。今の話だと、5万円がいきなり20万円になってしまいますから、それは難しいと思います。

鹿島自治会

市の方々としては、掲示板の位置づけ、意義をどのようなものと捉えていらっしゃるのかが1つと、あとは、掲示をするものがどれほどの効果を得られるものであると認識されているのかという2点をお聞きできれば幸いです。

以前、8月に鹿島自治会では納涼大会を開催しているところなのですが、それについては、恥ずかしながら「いちのいち」は全然知らなかったものですから、町内会には各戸配付でご案内しているのですが、あとは連合の皆様を介してご案内をしたりという形を取っています。紙ベースでご案内をしている中でも、今回実際やってみると、町内外から来た方が少なからずいらったというのが鹿島自治会としての認識です。

ということからしますと、掲示板が持つ効果は意外とあるのではないかと鹿島自治会は思っているところなのですが、その点、市の皆様のご見解を

お聞きできればと思います。

市民協働推進担当部長

掲示板の意義としては、やはり今お使いいただいているように、周知というところでは非常に効果はあると思います。アナログですけれども、そこを通った人が見るというところでいうと、先ほどの納涼大会みたいに、町内会に入っていようが入っていまいが通った人が来てくれるというところでは、効果はあるかと思います。なので、必要性としてはあるのではないかと。見られない人からすると見られる。あと、回覧板だと、一瞬見るけれども、次に回ってしまうと、もうその後は見られないというところについても、掲示板だったらそのまま貼ってあるので、そういう点でも有効性はあるかなと思っています。

南成瀬ひふみ町内会

少し話の趣旨が変わってしまうかもしれないのですが、市から結構いろいろ掲示物が送られてくると思うのですが、掲示板のキャパについてご認識いただいているところがあるのかなと。どう考えても貼り切れない量を一遍に送られてきたりということがあって、どういうイメージで送られているのか伺いたいと思います。

市民協働推進担当部長

イメージとしては、うちのほうでも掲示板は大体このぐらいのサイズだよねというものがあって掲示板に貼れる量はどのくらいかと一応貼ってみてはいます。庁内から、こういうものを知らせたいというものがいっぱいあるので、量の多さについては、認識しています。時期をずらしてとか、期限もまちまちだったり、貼るのに苦労されているのもよく承知しています。正直、場所によっては、自分のところにはあまり関係ないものは貼れませんというのは聞いています。

お知らせしたいということで送らせていただいている、ちょっと迷惑だということもあるかもしれません。町内会長さんに申し訳ないのですが、ご判断をお願いしているところです。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

今日は、もう時間が限られていますので、報告をダイレクトに拾ってやりま

す。

まず、東京都立の児童相談所、今、八王子にあるのですが、来年の6月以降

に山崎保育園の隣に町田市の分を分割して、東京都立町田児童相談所を開設します。

次に、成瀬子どもクラブ（児童館）を2025年度オープン予定ということで、この前、入札不調になりましたので、25年秋と言っていたのですが、年が変わってしまって、多分、3月、4月ぐらいになってオープンという、半年以上後ろへ日程が遅れています。再入札を行っている最中です。

続いて、新たな学校づくりということで、今のところ、最初の5年間の5地域あるのですが、その中の南成瀬については来年4月統合ということで、現在の南第二小学校が新たな統合校になるということです。現在の南成瀬小学校は、いわゆる不登校の子どもさんたちの特例校の準備に今入っています。

また、小・中学校の給食費、第2子以降、今年の4月から無償化になりましたが、来年の1月から全員無償になります。12月の予算に運営費関係をのせます。ただ、皆さんからお金を頂くことがなくなりますので、今年で言うと2億円ぐらい収入が減ることが見込まれます。その分、東京都が補填するということになりました。知事に意見を申した甲斐があったと感じております。

次に中学校給食センターについてですが、南地域の学校については来年の2学期から中学校が全員給食になります。南地域の全員給食が始まると町田市内全ての中学校が全員給食になります。2025年1月から鶴川地域が全員給食になりますが、現行のランチボックスをどうするのかとかいろいろあるのですが、そういう予定になっています。

次に、西田・金森調節池上部の公園は2028年度になってしまうかと思いますが、スポーツのできる公園として開設いたします。ここは15万t入るようなところになっています。そちらの工事はほとんど終わっています。あとはどれだけ出せるかという、一旦たまったものを出す工事をやって、その上の公園整備に取りかかることになっています。

それから、木曽山崎パラアリーナというものを今造っています。27年度末。体育館のところで、例えば車椅子でバスケットをやると、急にストップしたり、転倒したり、いろいろなことが起こって、しっかり跡がつきますから、なかなか貸したくないところが多いのです。それで、木曽山崎にパラスポーツを優先する体育館を今造ろうとしています。そちらのほうは、空いた時間は健常者が使える。順番としては、障がい者が使うのであれば普通の人には使えないようになります。この前の東京オリンピックの前から練習場所がないとか、優先で取れないとかと、随分いろいろな障がい者スポーツの団体から言われていましたので、それをやるのですが、日本財団というところが東京で今やっています。それ以外でこのようにパラスポーツを優先するところはないので、多分、町田市が東京では2番目、自治体としては初めてになると思います。

それから、工芸美術館は、今月、公共工事の入札があります。既に不調をしていますので、ここで落ちないと大変なのですが、何とか落札できないかなと

なっています。

次に、芹ヶ谷公園の中にエレベーターを造ることになっています。上から下りるのはともかくとして、下から上がるのに17とか19mの高低差があるので帰るのが大変という声を随分聞いています。あとは、高ヶ坂の住民が下りてきて原町田に行くときはエレベーターを使って動けるので、それは大分楽になるかなと。逆のケースもありますので、完工は26年度のつもりでいます。

また、熱回収施設のところはいいのですが、資源ごみの事業が結構難航しています。相原地区は2028年度完成予定としてはいますが、まだ全部の用地買収が終わっていません。したがって、この28年度もなかなか厳しい日程になっています。

26年度から、つまり1年半後から全市がプラスチック分別になります。今、ピンクの袋に入れていただいているのですが、全市的に広げます。横浜線南側だけではなくて全市プラスチック分別で、来年度は、市役所は全市域に広報を、各町内会にお願いしたり、学校に行ったり、いろいろなことをして、どうやって分別するかを宣伝して、26年度からスタートします。現在のところ、今申し上げましたとおり、相原の処理施設ができていけませんので、民間の事業者処理施設まで運んでもらってというやり方になります。遠いところに行きますので、資源化施設ができないと、市の税金がそちらに取られてしましますが、プラスチックを燃やすこと自体がCO₂のかかなりの排出になります。資源化できていけませんので、それは市の方針としてはもう限界かなと思って、26年度から全部資源化に切り替わる予定になっています。

まだ言わなかったことがあるのですが、私もよく分かっていないので言わないのですが、保育園の保育料をただにしようと小池都知事が言っていて、どうなるかはまだ分かりませんが、彼女の希望としては保育園をただにしようと言っています。ただし、懸念点として神奈川県知事や千葉県知事が学校給食無償化について良く思っていないということが挙げられます。神奈川県も千葉県も財源がない中、東京都だけ学校給食を無償化するということは、東京以外の知事は困っているとのことです。無償化していないのは神奈川県や千葉県だけといつも責められていることに対して怒っており、そういう意味では、東京都には付き合わないという話になってきています。

東京都は、現在、金額は分かりませんが、1兆円までは行かないのですが、四、五千億は税金の一部が国税になっています。召し上げられています。ですから、これで保育園の無償化みたいなことをすると、さらにまた数千億円、東京都の税金なのに国が持っていってしまうことになると思います。そうならないと、千葉や埼玉や神奈川の知事は収まりがつかないことになると思いますので、本当に保育料を無償化していいかどうか分からないのです。

ただし、本人は無償化するのだと言っています。給食費のときは私たちに無断でやりましたから、26市の市長はあまり言わないので私が代表して暴挙だ

と言ったのですが、今回は市町村と相談してというものがついています。ただ、相談されたら、本当に大丈夫ですかと、ちょっと言おうと思って、それは、無償化をするとなると、いろいろ難しい問題が、働きに出て預けよう、預け賃はただだと思える人もいないではないので、保育園がまた足りなくなる。ですから、簡単ではないので、そういうのはどこかでまたニュースになりますので、注意をして見ていただければと思います。

非常に簡単に全部おろ抜いてしまいましたが、報告を終わります。

《質疑》

芝好園自治会

今の市長さんのお話以外で、ごめんなさい、1つだけ。公園の問題、今日随分出ました。うちの芝好園自治会も芹ヶ谷公園があり、八幡平遺跡公園があります。今年は八幡平遺跡公園が、去年ぐらいいからそうですが、夏が暑かったせいもあって、四阿がありますし、レプリカの縄文時代の遺跡もあるのですが、そこに若い人たちがたむろして、夜通しお酒を飲んだり、騒いだりするという事で、うちの住民の方たちが本当に困り果てています。すぐに市役所や警察に行ったりしていたのですが、9月になってもやまないの、自治会に相談がありまして、芝好園自治会が市長への手紙を出させていただいたら、すぐ2日ぐらいい後に教育委員会から回答が来ました。

教育委員会でも本当にこの問題は困っているようなので、ぜひ市長からも教育委員会の背中を押してあげて、教育委員会の方が一生懸命やってくれているのですが、警察が立ち会っても駄目だし、高ヶ坂の交番のお巡りさんも巡回を強化してくださっているのだけれども、私が思うのは、八幡平遺跡も今工事に入っていますけれども、発注先は公園緑地課です。公園緑地課と教育委員会が一緒になって、縦割りではなくて横のつながりで、芹ヶ谷公園の警備している人たち、2人、毎晩やってくれていますが、その人たちが八幡平遺跡公園も巡回してくれないかと思うわけです。

管理人室にも行って聞きましたが、僕たちは上からそういう指示がないのでできませんと言われてしまいました。本当に地元は困り果てていて、今はこれから寒くなるから若者たちも集まらないかと思いますが、来年に向けて何とか公園緑地課と教育委員会とでお話をさせていただいて、警備員さんの巡回をしてもらう。地元でも防犯パトロールはやりますが、本当にそれも限りがあるし、やはり市長さんのお力を借りたいと強く思います。

それと、公共施設に置いてあるAEDですが、版画美術館にもあります。私もこの間、版画美術館はどこにあるのかと見たのですが、何と事務室の裏に置いてありまして、これでは公園をマラソンしていて倒れたとか、そういう人たちがさっと使えないのではないかと思いますし、夜間も駄目だし、休館日も駄目だと。警備員さんは、そういう仕事は担っていないと言われてしまったの

で、これも変な問題だなと思って、せっかく A E D があるのに事務室の裏のほうに置いてあるし、自治会としても A E D を買おうかという話も今出ています。だけれども、置き場所についても皆さんとまだ検討中ですし、一番近いのは版画美術館にあるわけで、高ヶ坂の交番もありますけれども、そこまで走っていく間に患者さんも大変なことになってしまいます。これは町田市全体として公共施設で、夜間でも休館日でも守衛さんがいると思うので、助けを求めに来たら貸してあげてほしいというのがうちの自治会として最近の話題となっていますので、ぜひよろしくご検討ください。

町田市長

2 件ありました。八幡平のものは文化財と公園との打合せでしっかりできているかどうか分からないのですが、早めに双方の打合せをしたいと思います。子どもではないですよ、大人ですよ。

芝好園自治会

若い人です。

町田市長

小中学生ではないのですね。

芝好園自治会

小中学生ではないです。

町田市長

ということは、アルコールが入っているのかもしれませんが。

それから、2 番目の A E D のところは、実はあちらの町会、こちらの町会から同じ意見が出ていまして、ただ、夜は、人がいないところは無理だと思います。見えるところというのは少し対応できると思いますので、指示をしたいと思います。

○閉会の挨拶（高ヶ坂・成瀬地区町内会連合会副会長）